

ふりがな 活動組織名	いきいきふなと				活動開始 年度	平成19年度
ふりがな 所在地	こしがやしおおあざふなとちないほか 越谷市大字船渡地内外				現活動期間	令和元年～5年
交付金額(基本)	農地維持	986,000 円	資源向上 (共同)	589,788 円	資源向上 (長寿命化)	1,192,810 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

越谷市の「いきいきふなと」は、多面的機能支払交付金の活動として、水路清掃や堰板の設置・回収を行っており、また、景観作りとしてコスモス等の植栽活動を行っております。

この地域は大落古利根川から流れる上船川と下船川から農業用水を得ており、毎年4月下旬頃に稲作を行うための水の引き込みが始まります。「いきいきふなと」では、取水前に下船川へのゴミの侵入を防ぐため、大落古利根川からの取水口に浮きつきゴミ除けネットを設置しております。また、2人1組に分かれてのスクリーン清掃、堰板の設置も共同で行っております。水路に設置された堰板は稲作等終了した後に土木委員会(農家組合)が管理している倉庫で一括して保管しております。これを行うことで盗難・破損を防ぎ、次年度の堰板購入枚数を減少させる効果があります。

景観形成としてコスモスやカバープランツの植栽活動を行っております。「いきいきふなと」のコスモスは5月にポットでコスモスを成長させ、6月に3種類(赤、白、黄色)のコスモスを植栽します。また、7月に一度コスモスを刈り取ることで根が太く、丈夫で綺麗なコスモスに育ちます。一部の農用地には、コスモスの他にカバープランツを植栽しております。



(ゴミよけネット設置)



(ヒメイワダレソウ植栽)



(地元中学生芋堀体験)

今後の取組について

船渡地区は平成28年度、令和2年度に農地中間管理事業による基盤整備を行い、農地集積を行いました。

そのため、地区外からの担い手が増加するため、地域での農地保全がより重要となってきますので、今後も地域一丸となり農地の保全活動を行っていきます。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
32 ha	2 ha	— ha	6,100 m	— m	— m	— 箇所	5,300 m

【活動組織の構成員】

農業者	91 人	主な構成 団体名	船渡土木委員会、船渡自治会、船渡睦町会、新船渡自治会、 船渡香取神社氏子、船渡ふるとね会
非農業者	7 人		